

竹内実著「さまよえる孔子、よみがえる論語」朝日選書、朝日新聞出版 2011年6月25日刊を読む

教育者・孔子 孔子、塾をひらく - 開講のことば

1. 「三十にして立つ」といっている以上、孔子は三十歳になってなにかをはじめたにちがいない。 わたしは孔子は塾を開いたのだと思う。
2. 曲阜城内に塾をひらき、開講にあたって、有名な、つぎのようなことばを孔子はのべている。
わたしはこの章は、孔子が塾をひらいたときのあいさつだと思う。
3. 学んで四季おりおりにおさらいする。なんとうれしいことではありませんか。
同じように学ぶ友がいて、遠方からやってくる。なんとたのしいことではありませんか。
世間で知ってくれなくても不平をいだかない。それでこそ君子ではありませんか。

(学而第一 一)

P57

[コメント]

孔子の生涯を論語とともに読み解く興味あふれる本書は、孔子と論語の理解を促進する。有難い著作だ。

- 2011年7月1日林 明夫記 -